

# 「勇気と覚悟が未来を創る」ひとが輝く地域が輝く伊賀市」の実現に向けて 伊賀市まちづくりアンケート(市民意識調査)調査結果

## 伊賀市まちづくりアンケートとは？

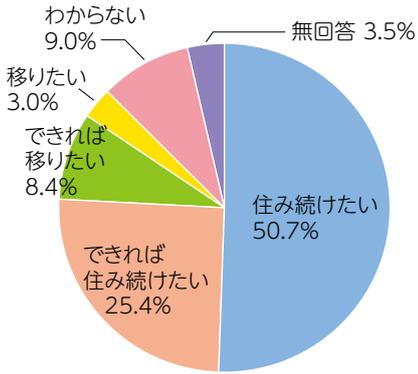
このアンケート調査は、第2次伊賀市総合計画第2次再生計画の各施策に対する市民の皆さんの「満足度」、「参画度」、「今後の重要度」などを把握することで、現在行っている施策の分析を行います。

市民の皆さんが普段の生活で感じていることを今後の伊賀市のまちづくりの参考とします。

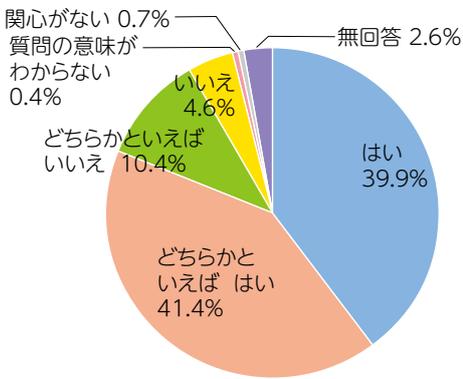
【調査対象】 市内在住で18歳以上の市民2,500人 ※無作為抽出

【調査期間】 2月14日～3月6日  
【回答率】 40.1%  
※回答者数1,002人

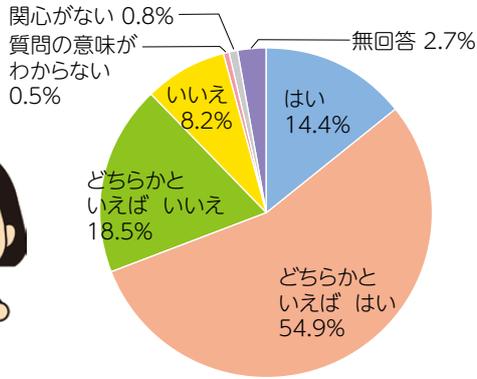
### 今の所に将来もずっと住み続けたいですか



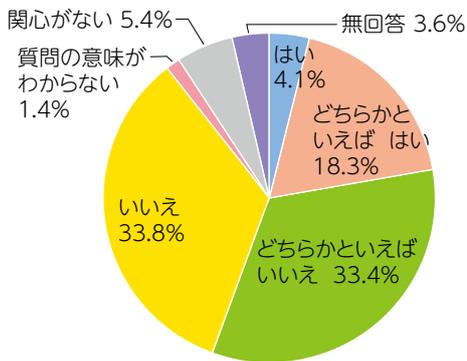
### 家族と過ごす時間や自分自身の時間がとれていますか



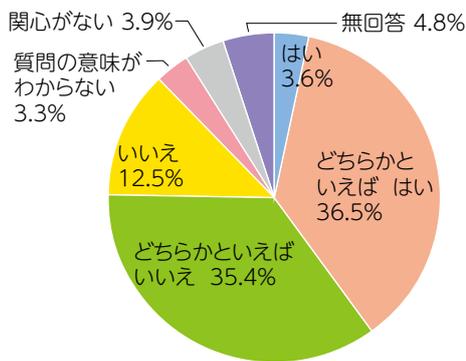
### 伊賀市は住み心地がよいと思いますか



### 市政に参加したいと思いますか



### 地域に愛着や誇りを持てる子どもの育成ができていますか



#### ●定住意識

伊賀市に住み続けたいと思う人は、できれば住み続けたいと思う人も含めて76.1%、住み心地がよいと感じている人が69.3%、また、家族と過ごす時間や自分自身の時間がとれていると思う人が81.3%で、伊賀市に定住したい、生活しやすいまちだと感じている人が多いことがうかがえます。

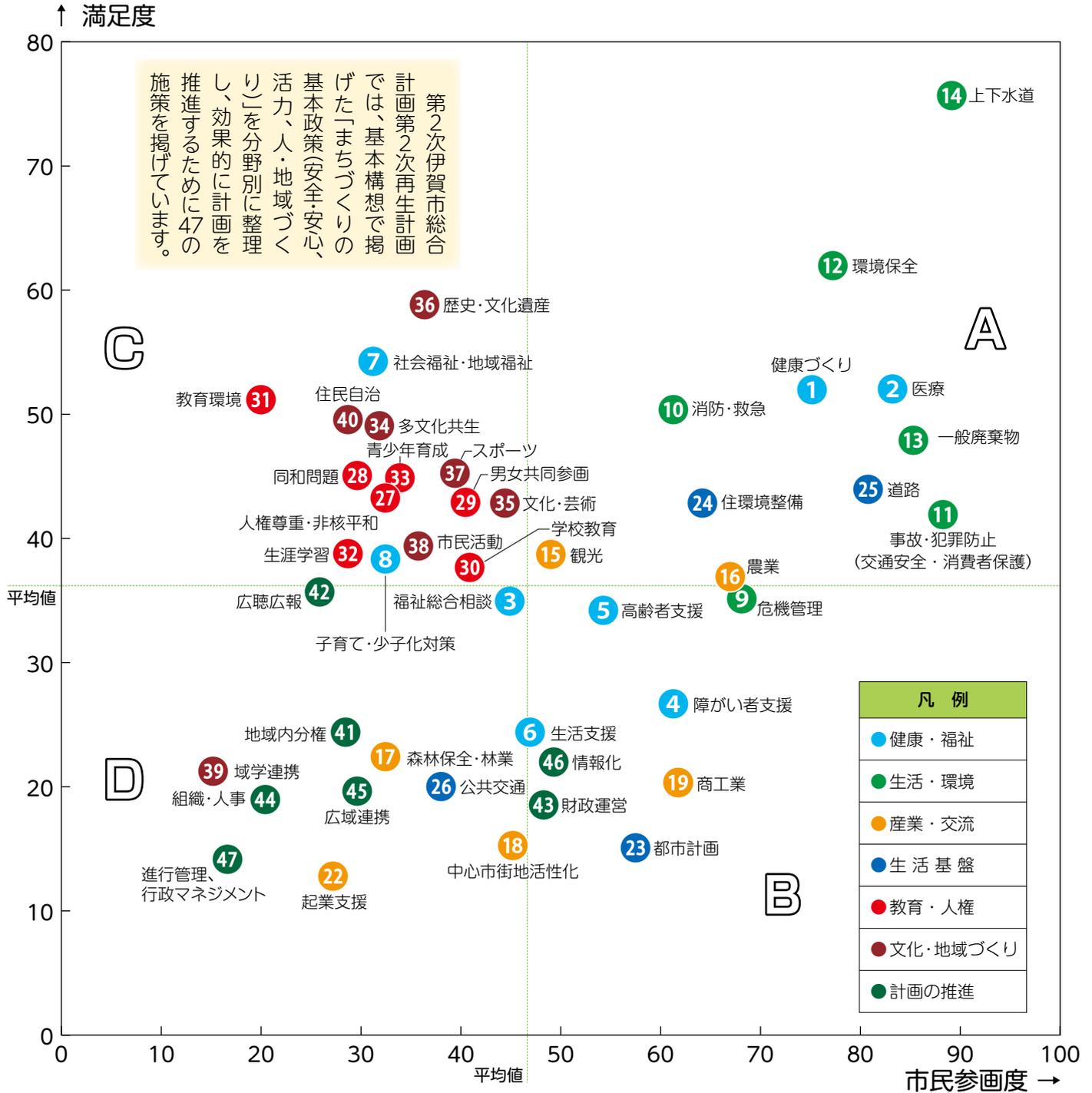
一方で、定住意識は高いものの、地域に愛着や誇りを持てる子どもの育成ができていないと感じている人は40.1%となっており、若い世代に対しシビックプライド(市民の誇り)の醸成が必要です。

#### ●市政への参加意欲

市政への参加意欲について「どちらかといえばいいえ」「いいえ」と参加意欲が低い人が「関心がない」を含め72.6%となっています。今後、市民の皆さんに市政への関心を高めていただけるよう、情報発信にさらに努める必要があります。



## 各施策の満足度と市民参画度の相関図



### 次期計画に向けて

人口減少・少子高齢化が進むなか、今回のアンケートでは伊賀市は住みやすく、定住意識が高い地域であることが分かりました。

「満足度」と「市民参画度」の相関図(上図)をみると、A枠では市民生活に身近な「生活・環境」分野で相対的に満足度、市民参画度がともに高い結果となりました。また、B枠は市民参画度が高いものの満足度が相対的に低く、満足度の向上に取り組む必要があり、C枠では「教育・人権」「文化・地域づくり」分野で満足度が高いものの市民参画度が相対的に低く、市民参画度の向上に取り組む必要があります。一方、D枠は直接市民生活に影響が少ない施策が多いですが、満足度、市民参画度がともに低く、広く市民の皆さんに市政への参画を促す必要があると考えられています。

市では現在、令和3～6年度を計画期間とした、次期基本計画の策定に取り組んでいます。今回実施したアンケート調査で市民の皆さんからいただいたご意見を次期基本計画に生かしてまいります。

※詳しい調査結果は、市ホームページをご覧ください。

#### 【問い合わせ】

総合政策課

☎ 22・9620

FAX 22・9672

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

